

平成 24 年度 (社) 奈良県臨床衛生検査技師会 臨時総会議事録

開催日時 : 平成 24 年 8 月 31 日 (金) 18 時 30 分から 18 時 55 分まで
場 所 : 奈良県立医科大学 臨床医学校舎 大会議室
会 員 数 : 526 名 (8 月 31 日現在)
出 席 者 : 448 名 (当日出席者 34 名、委任状による出席者 414 名)
欠 席 者 : 78 名

I 仮議長挨拶

内池事務局長から議長選出が完了するまで仮議長を担当する旨、挨拶があった。

II 開会の辞

岡山副会長が、平成 24 年度社団法人奈良県臨床衛生検査技師会 臨時総会を開催する旨、宣告した。

III 会長挨拶

宗川会長から、臨時総会出席に対するお礼に引き続き、臨時総会の議題について、平成 24 年度第 1 回総会で承認頂いた一般社団法人への移行申請に関わる定款変更の件であり、執行部としては附則の変更であり、定款変更にあたらないと考えていたが、県庁からの指摘があり再度承認を得る必要が生じた。執行部の認識不足であったことについて、お詫びがあった。

IV 来賓の紹介

内池事務局長から本総会に出席頂いた山中亨名誉会員の紹介と出席のお礼が述べられた。

V 来賓挨拶

来賓を代表して山中亨名誉会員より、挨拶があった。前回の第 1 回総会は所用のため欠席したお詫びと、法人移行について様々な苦労の中、着々と確実に進めていることに対し、ねぎらいの言葉があった。

VI 議長選出

議長選出に先立ち内池事務局長から本総会の議案書の配布が遅れたことについてのお詫びがあった。

仮議長から議長候補について出席者に自薦、他薦を求めるも無く、仮議

長が柳田 裕起（県立奈良病院）、吉岡 明治（天理よろづ相談所病院）の2氏を提案し、拍手多数にて承認され、議長就任の挨拶の後、議事に入った。

VII 議事

1. 総会役員を選出

吉岡議長から総会役員候補について出席者に自薦、他薦を求めるも無く、事務局から下記の提案があり、過半数を超える拍手多数を持って承認された。

〔議事運営委員（兼資格審査委員）〕

上杉 一義（町立大淀病院）議事運営委員長、兼資格審査委員長

山田 浩二（県立三室病院）

北川 孝道（天理よろづ相談所病院）

田平 昭彦（大和橿原病院）

〔書記〕

胡内 久美子（県立奈良病院）

龍神 翔太（天理よろづ相談所病院）

〔議事録署名人〕

中山 みどり（県立奈良病院）

千崎 香（天理市立病院）

2. 総会成立の宣言

上杉資格審査委員長から、本日の出席者数 448 名（出席者 34 名、委任状出席者 414 名）で正会員数（526 名）の過半数を超えているため総会が成立するとの宣言があった。また、出席者数 448 名は定款変更に必要な正会員の 3/4 を超えているとの報告があった。

3. 議案審議

1) 第 1 号議案：法人改革における新定款の附則の改定について

柳田議長は定款附則の改定について、説明を求めた。

法人改革における新定款の附則の改定について：延命理事

本件は、定款附則の改定として、第 1 回総会において一般議題として審議頂き承認されていましたが、附則の改定においても定款変更に関する規程（正会員の 3/4 以上の賛成）が適応されることを認識していなかったため再度審議頂く旨の説明に続き、議案書に基づき法人移行申請時における奈臨技定款案について、役員改選に伴い附則 2 の代表理事および

執行理事を下記に変更する提案と移行申請にあたり、軽微な修正が必要な事柄が発生した際には会長に一任する提案があった。

附則 2 代表理事を会長 宗川義嗣、業務執行理事を副会長 岡山幸成、今田周二とする。

柳田議長から第 1 号議案について質問、意見を求めたところ質問は無く、決議は挙手にて実施し、反対なしの出席者全員の賛成をもって承認された旨、宣告した。

その他、質問等なく、柳田議長からこれを以って本日の審議事項を終了したことを宣告した。

VII 総会役員及び書記の解任

柳田議長から総会役員及び書記を解任する旨の通告と、協力への謝辞が述べられた。

VIII 議長挨拶

柳田議長から議事進行の協力に対して謝意が述べられた後、自らを解任する旨、宣告した。

IX 閉会の辞

今田副会長から社団法人奈良県臨床衛生検査技師会平成 24 年度臨時総会の閉会宣告が行われた。

以上、式次第はすべて終了し解散した。

平成 24 年 8 月 31 日

社団法人 奈良県臨床衛生検査技師会

議 長 柳田 裕起

議 長 吉岡 明治

議事録署名人 中山 みどり

議事録署名人 千崎 香